

教育方針:文武両道

スクール・ミッション

- 郷土を愛し、未来の地域発展に寄与する次世代のリーダーを育成する学校
- ・地域と密接に連携した教育活動を展開し、自立して生きる力や課題解決能力を持った人材を育成する。
- ・地域に開かれた学校を目指し、ラグビーを中心とした部活動を町おこしの一環として持続可能な形で推進することにより、支援への感謝の念や郷土愛をもった人材を育成する。

スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー
育成を目指す資質・能力に関する方針

○郷土愛にあふれ、自分自身や地域の未来を切り拓いていく強さを身につけ、地域や社会で必要とされる人材の育成。

カリキュラム・ポリシー

- 教育課程の編成及び実施に関する方針
- 進学から就職まで幅広いニーズに対応した学系設定
 - 全生徒参加の地元企業のインターンシップの設定
 - 地域貢献意識の高揚と多様な貢献活動の場の設定
 - 総合的な探究の時間での地域課題解決型学習の推進
 - 生徒会活動や学校行事、部活動などを通してリーダー教育の充実
 - ラグビー部を中心として地域と連携した持続可能な部活動体制の確立

アドミッション・ポリシー

- 入学者の受け入れに関する方針
- 自らの希望に対して真面目に努力できる人
 - 地域の課題解決に関心がある人
 - 部活動(特にラグビー)を頑張りたい人
 - 被服・調理・保育・商業に関心のある人

教師 行動指針

教師自らが学び続け、「今、挑戦する者」として生徒に向き合うことで、生徒の向上心を刺激し、教師・生徒ともに「力まず、気負わず、そして果敢に」様々な教育活動にチャレンジする。また、生徒がいつも明るく元気に、そして正しく学校生活を送ることができるような教育環境作りを推進する。

生徒 行動指針

- 「時を守り 場を清め 礼を正す」(究真館三原則)
- 「いつも明るく、元気に、そして正しく」

教育目標
校訓 立志・錬磨・不愧
の精神に基づき、うきは市唯一の県立高校として、地域を愛し、地域に育てられたことに感謝し、地域の発展・充実のために貢献する。さらには一人一人が自己実現を果たすとともに、国家・社会・地域域の発展に寄与する人材を育成すること、日本一満足度の高い県立高校をつくる。

育成を目指す資質・能力

- ・他者や多様な人々と協働しながら将来にわたって主体的に課題解決に取り組む能力
- ・現状に甘んじることなく、常に今より高い目標を掲げ、その実現に向かって努力しようとする能力

「鍛ほめ福岡メソッド」の実践
令和5年度の教育重点目標

- 【生きて働く知識・技能の習得と未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力の育成を実現する学習指導】
 - ・ICTを日常的に活用できる環境 ・「文房具」として自由な発想で活用
 - ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
 - ・学習効果を高めるための目標に準拠した多面的評価
- 【将来の夢や志を育み、その実現を目指すキャリア教育の実践】
 - ・夢や希望を持って主体的に進路を選択できる力の育成
 - ・第1希望進路実現のために必要な資質・能力
 - ・「総合的な探究の時間」の指導の共通理解
 - ・3年間を見通した系統的なキャリア教育の実践
- 【規律と責任を重んじ、人としての資質を高め、自主性や主体性を涵養する生徒指導】
 - ・基本的生活習慣の確立
 - ・究真館三原則「時を守り・場を清め・礼を正す」の長期的展望に立った指導
 - ・生徒会活動、部活動、学校行事、ボランティア活動などをとおして培う生徒の自己指導能力、自主性、主体性、チャレンジ精神
- 【多様な知識・経験を有する外部人材による教職員組織の構成】
 - ・「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた地域の人的資源等の活用
 - ・学校教育と社会との連携
 - ・いじめや不登校等の未然防止、早期発見・対応の取組強化
 - ・外部の専門家や関係機関との連携、組織的対応
- 【家庭や地域から信頼される学校運営と積極的広報活動】
 - ・生徒と向き合う時間の最優先確保
 - ・家庭、地域等との連携と教育活動の組織的なきめ細かい対応
 - ・安心・安全な学校づくりと望ましい信頼関係の構築
 - ・本校の強みを中学生や保護者、中学校職員へ積極的かつ効果的に発信
 - ・本校入学志願者定員割れの解消
- 【新時代の学びを支える環境整備】
 - ・すべての生徒の可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの実現
 - ・教育の質の向上 ・新たな感染症や災害の発生等の緊急時における学びの保障
 - ・学校教育の環境整備 ・創立20周年記念事業に向けての同窓会・PTAとの連携
 - ・教育環境の施設・設備面の充実

